



われらの森山校

志布志市立森山小学校だより NO.8 令和7年12月19日発行
学校ホームページ <https://424.ciao.jp/moriyama-els/>



SOSの出し方教室(12月2日)

2学期を振り返って

校長 古石美紀

連日の暑さに唸っていた9月から、あっという間に4ヶ月が経ちました。12月に入り、冷えた朝は校庭の芝生に霜が降り一面真っ白になっています。季節は冬本番。あと数日で2学期の終業式、そしてもうすぐ、2025年、令和7年が終わります。

2学期は様々な学校行事・地域行事がありました。森山小・森山校区ならではの行事がたくさんあり、子どもたちは貴重な体験を通して多くのことを学び、心も体も大きく成長したように思います。

さて、これらの行事。森山小の子どもたちや校区の皆さんは「当たり前」だと思っているかもしれませんが、大規模校から今年度赴任した私には、とても素晴らしく素敵に思える行事ばかりでした。例えば…

9/8 志布志高校との交流

学校だより9月号巻頭言でもお知らせしたこの交流。高校生一人一人が授業の手伝いをしたり出前授業を実施したり充実した交流でした。森山小の人数だからこそ、高校生が「お客様」にならずに主体的に活動できたと思います。

9/17 鹿屋農業高校との交流

こちらは年3回の実施。1回目は全員で鹿屋農高へ。マイクロバス1台で全校児童が移動できるという利点あり。農高生が学校に来てくれた際も、播種や花の植え付けをじっくり丁寧に教えていただきました。ほぼマンツーマン状態で、コミュニケーションをしっかりとれました。

9/18 体育「三面ソフトバレーボール」

市体育主任等研修会へ授業提供。大学の先生からアドバイスを受け、3～6年生が「三面ソフトバレーボール」という独自に工夫を凝らした活動を実施しました。少人数だからこそ、全員

が活躍するボールゲームを提供できました。

10/5 愛校作業

P T A・地域の皆様の御協力に「さすが森山！」と思われました。刈払い機等でガンガン作業を進め、重機やトラックまで出していただき、学校中があっという間にきれいになりました。地域に支えられている学校であることを実感しました。

10/19 校区・小学校合同運動会

子どもたちの競技へ大きな声援をいただきました。地域種目を盛り上げる柴さんのアナウンスは絶品！笑いに包まれほのぼのしました。「てべし」ではベテランの女性陣が踊る姿にうっとり。ぜひ来年度は師匠として御来校ください！

11/2 11/8 グランドゴルフ

2日はP T Aと職員が参加。地域チームに職員も混ぜていただきました。コミ協の春口さんや川畑さんの準備に頭が下がりました。8日は、子どもたちと一緒にグランドゴルフ。初めての子もプロ？の方々にしっかり教えていただきました。

11/28 市音楽発表会

森山太鼓は1年生から6年生まで全員で演奏します。難しいリズムを体で覚え、それを下の学年の子に受け継ぐ姿は森山ならではの姿です。素晴らしい伝統だと思います。

11/29 イルミネーション点灯式

今、まさに森山を毎晩明るく照らしている改善センターのイルミネーション。点灯式に森山っ子も参加しました。来年は午年。「途中まで間違えて牛をデザインしていて足の短い馬になりました。」という春口さんの話に大笑いの点灯式でした。

森山小・森山校区だからこそできた2学期の行事や活動。地域の皆様の御協力があったからこそ実現できました。これまでも、これからどうぞよろしくお願いいたします。

皆様、良いお年をお迎えください！